

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童の育成に取り組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和 4年 5月 31日

学校名 福井市宝永小学校

校長氏名 氣谷 達郎

1 今年度の目標（学校の約束）

- ① 地域の環境、地球環境について学習します。
- ② 学校で節電・節水・ごみの分別に努めます。
- ③ 地域や学校の環境保全活動に取り組みます。

2 取組内容

- ① 環境学習
 - ・地域や地球環境についての学習をすすめます。
- ② 節電・節水・ごみの分別
 - ・委員会やクラブ活動などでポスターやステッカーを作成して、校内に掲示し、節水・節電を呼びかけます。
 - ・ごみの減量にこころがけ、再利用をすすめます。
 - ・3つのごみ箱を活用し、ごみの分別に努めます。
- ③ 地域や学校の環境保全活動
 - ・地域の公園清掃などに進んで参加します。
 - ・学校の緑化や花いっぱい環境作りに取り組みます。

★ ESDポイント（取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載してください。）
②の節電・節水・ごみの分別の取組では、実践を通して資源の有限性を理解し、協力し合いながら活動に参加する態度を養う。（「Ⅲ有限性」・「⑦進んで参加する態度」）

福井市学校版環境 I S O 実施報告書

学校名

宝永小学校



1 今年度の目標 (学校の約束)

- ② 地域の環境、地球環境について学習します。
- ② 学校で節電・節水・ごみの分別に努めます。
- ③ 地域や学校の環境保全活動に取り組みます。

2 取組内容

①環境学習

- ・第4学年の社会科では、施設見学を通し、くらしと環境について学習しました。



- ・第5学年の総合的な学習の時間には、人々のくらしや地球環境について学習しました。また、洋服のリサイクルを家庭や地域によびかけ、多くの洋服を集めることができました。集まった洋服は、発展途上国に寄贈されます。



②節電・節水・ごみの分別の取り組み

- ・コンセントのスイッチや手洗い場の近くにステッカーを貼り、節電・節水を呼びかけました。



- ・教室に4種類のごみ箱（燃やせるごみ・燃やせないごみ・資源ごみ<プラ>・資源ごみ<紙>）を設置し、ごみの分別の取り組みをすすめました。
- ・余ったプリントなどを保管し、資源ごみとして再利用しました。



③地域や学校の環境保全活動

- ・環境委員会の児童が、地域のボランティアの協力を得て、プランターに花の苗を植えました。玄関が季節の花で彩られました。
- ・PTAの方と協力して、窓拭きやトイレ清掃などの校内環境整備作業を行いました。

★ ESDポイント（取組内容の内、1項目についてESDの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。）

②の節電・節水・ごみの分別の取り組みでは、学校全体での取り組みを通して資源の有限性を理解し、協力し合いながら進んで活動に参加する態度を養うことができました。（協働性）

3
見直し

【具体的効果】

- ① 各教科や総合的な学習の時間において、人々の暮らしと環境との関わり、地球環境について学習することにより、児童の中に、いろいろな視点から環境について考え、大切にしていこうとする意識が高まっています。
- ② 電灯のスイッチをこまめに切る、必要以上の水は出さないなど、身の回りの小さなことからでも、一人一人が意識して学級、学年で取り組むことにより、学校全体での省エネルギーに心がけようとする姿勢が育っています。
- ③ 学校敷地内の緑化や美化に目を向け、学校の環境をよりよくしようとする心が育っています。

【改善点】

- ・保護者や地域の方にも学校での取り組みを広め、地域の環境に対する意識を一層高めたいです。
- ・全校集会やたてわり活動を利用して、学年・学級や委員会での活動をさらに広めて、全校で取り組む態度を育てていきたいです。